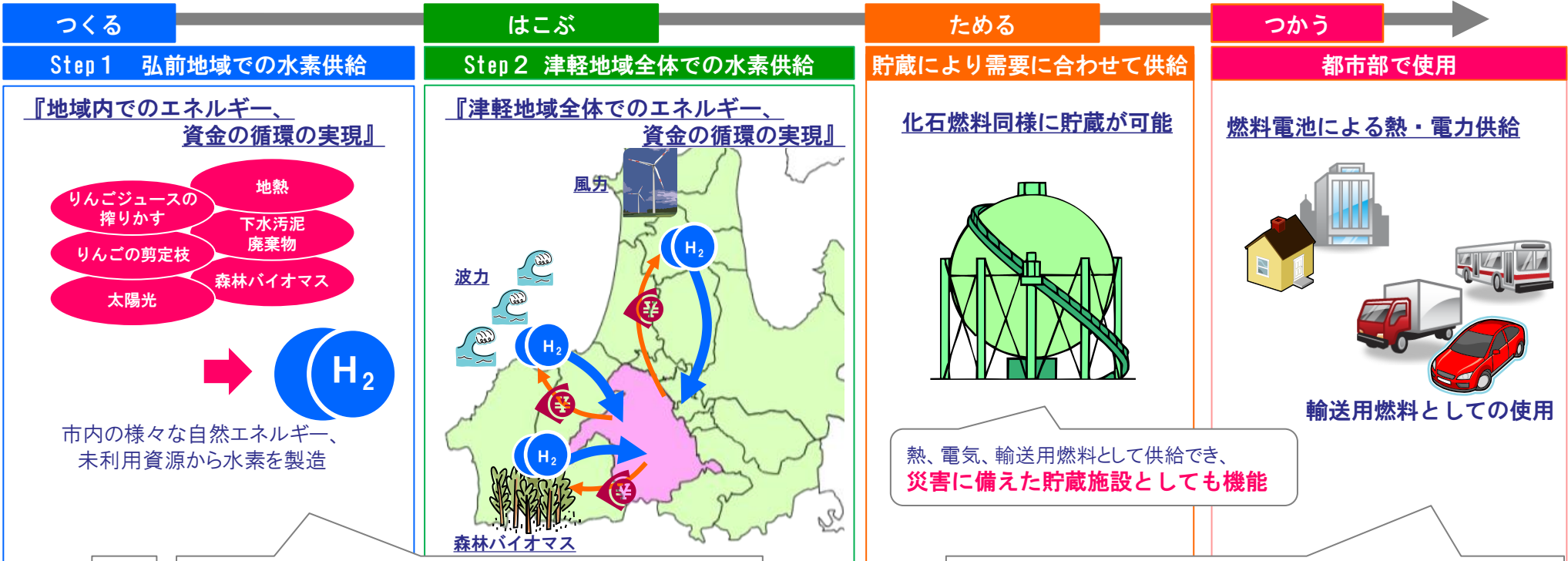


弘前地域の資源を活用したエネルギー地産地消まちづくり構想 ～グリーン水素へのエネルギー変換による「つくる」「はこぶ」「ためる」の実現～

代表提案者	弘前市
-------	-----

津軽地域は風力・波力・バイオマス等の豊かな再生可能エネルギー資源を有しているものの、季節・地域間の需給ギャップ等の課題を抱えている。このため、エネルギーの輸送・貯蔵を可能とする媒体として「水素」に着目し、地域の再生可能エネルギーから、「つくる」「はこぶ」「ためる」「つかう」を実現する「グリーン水素による地域エネルギー地産地消モデル」の確立を目指す。



実証実験

リーディングPJ①
下水汚泥を活用した水素製造実証

下水汚泥 → H₂ 水素

リーディングPJ②
弘前市内での燃料電池バス運行による積雪寒冷地での長期間の燃料電池自動車運転試験

水素 → H₂ → 燃料電池バス